

自治体の紹介

背景

現状の課題

①豊橋市は、日本有数の日照時間、温暖な気候、非常に農業に適した地理条件が揃う



②地域でスタートアップ・エコシステムの創出に取り組む



東三河
スタートアップ
推進協議会

<会員>
民間企業、行政、大学の
合計8つの組織で構成

パートナー
拠点

STATION Ai



2024年10月に開業
予定の国内最大の
インキュベーション施設

バイタリティ溢れる農業プレーヤーが存在し、農業、農業生産設備等に係る高度な技術が集積する一方、営農上の課題も多く抱えている (=アグリテック企業にとってはビジネスチャンスが豊富に存在!)



白菜農家 Aさん

白菜の病害虫被害
に困っています。



柿農家 Sさん

冬の剪定作業で出る大量の
剪定枝の処分が課題です。

若い方への鉢花の販売に
悩んでいます。



花き農家 Nさん

事業の
目的

豊橋近隣の農業者、農業関連企業と全国の有望な農業系スタートアップをマッチングし、本市を実証フィールドとした農業課題の解決につながる新製品・サービス開発を目指します。

マッチングプログラム

- ・ 共創ノウハウについて学び、抱えている課題を深掘り
- ・ アグリテック企業との交流機会の提供



- ・ 全国のアグリテック企業から提案を募集
- ・ **賞金総額1,000万円**



<講師>



AgVenture Lab
荻野氏



AGRIST
斎藤氏

延べ**87名**もの生産者が参加

【30社以上の応募の中から、審査を通過した7社がファイナルデモデイに登壇！！】



実証実験

域内生産者とスタートアップが共創して、新製品・サービス開発に取り組む

スタートアップが生産者の農場訪問をしている様子→



事業
内容



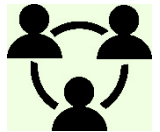
得られる
成果等



地域が抱える農業課題の解決



農業領域での新サービスの創出



スタートアップの成長を応援する
エコシステムの構築

未来の農をつくる

寄附を
する
メリット
等

1. 応援企業として、広報物等にロゴ
マークを掲載

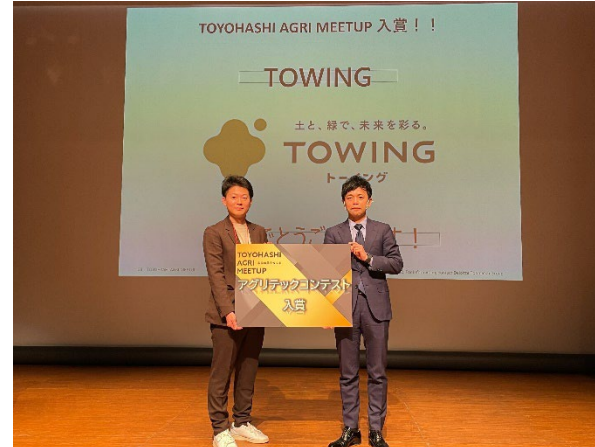


←特設サイトは
こちら



↑チラシなどにも
ロゴを掲載

2. ファイナルデモデイで、
企業賞を進呈可能



3. アグリテック企業との
接点を獲得

